第382回教育研究評議会議事要録

1. 日 時 令和4年5月24日(火) 13:30~15:05
2. 場 所 大会議室(一部オンライン参加)
3. 出席者 三浦学長、塩谷理事・副学長、佐野理事・副学長
内藤理事・事務局長、谷副学長、田中副学長、新田副学長
初澤人間発達文化学類長、井實評議員
垣見行政政策学類長、高橋評議員、福島評議員
末吉経済経営学類長、井上評議員、福富評議員
長橋共生システム理工学類長、大山評議員、柴崎評議員
生源寺食農学類長、荒井評議員、金子評議員
小野原基盤教育主管
【オブザーバー】鈴木理事、濱津理事、上井監事、橋本監事
4. 欠席者 小川評議員、難波環境放射能研究所長

5. 議事

【確認事項】

第381回教育研究評議会議事要録を原案のとおり確認した。

【審議事項】

(1) 大学院の改革について

塩谷理事・副学長から、資料1に基づき、大学院再編に向けた各研究科の進捗状況について報告があり、大学院改革室から、今後の課題及びスケジュールについて説明があった。引き続き、塩谷理事・副学長から、各研究科設置準備室の体制の変更についての確認、入試・広報及び新たなガバナンス体制についての説明があった。

質疑応答の中で、共生システム理工学研究科からの照会事項に対する確認があった。

また、各研究科に対して、三浦学長から、今後は大学院改革室から各研究科が主導の運営体制に移っていかねばならないこと、内藤理事・事務局長から、新たな研究科としての説明責任を伴うことから、組織設置に向けて積極的な参画をお願いしたいとの発言があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(2) 福島大学における多様な性・性的マイノリティに関する基本理念と対応ガイドラインの改訂について

塩谷理事・副学長から、資料2に基づき、「福島大学における多様な性・性的マイノリティに関する基本理念と対応ガイドライン」の改訂について提案があった。

引き続き、評議員から、本ガイドラインに係る人事課からの事前の確認依頼に対する回答があった。回答を受けて、人事課から、本件については、いただいた意見を踏まえて今後も検討していくとの説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

【報告事項】

(1) 就業規則の一部改正について

塩谷理事・副学長から、資料4に基づき、第599回役員会(4月23日開催)で審議・承認された就業規則の一部改正について報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(2) 令和4年度科研費採択状況について(4月速報)

佐野理事・副学長から、資料4に基づき、令和4年度科学研究費採択状況(4月1日時点)について報告があった。

質疑応答の中で、科学研究費について、教員への情報共有方法に関する質問があり、佐野理事・副学長から、研究・地域連携課から関連する教員へ適宜周知しているとの説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

【その他】

(1) 学内における情報の格付について

新田副学長から、資料5に基づき、令和4年6月より、学内における情報の格付の適用範囲の拡大、及び格付けの区分の運用変更について報告があり、学術情報課から、詳細について説明があった。

質疑応答の中で、情報の格付の適用範囲について質問があり、学術情報課から、事務職員だけではなく、教員が作成した資料においても、委員会等で共有する場合には情報の格付をお願いしたいとの説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(2) 教育未来創造会議「第一次提言」を受けたこれからの大学について(進学者のニーズや人材需要に対応するための学部再編と理系女子学生の活躍促進について)

内藤理事・事務局長から、5月24日付けで末松文部科学大臣から「教育未来創造会議「第一次提言」を受けたこれからの大学について(進学者のニーズや人材需要に対応するための学部再編と理系女子学生の活躍促進について)」が公表されたことについて情報共有があった。